

学校評価アンケートのまとめ

練馬区立北町中学校

学校評価のアンケートの集計がまとまりましたのでお知らせします。この結果を今後の教育活動に生かしていきたいと思ひます。ご協力ありがとうございます。現在、次年度の教育計画の参考にするために、このアンケートのまとめとアンケートの自由記述などを総合的に分析しております。今後とも北町中学校へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

■学校評価アンケート設問一覧 <各設問評価> そう思う:4 どちらかというと思う:3 あまり思わない:2 思わない:1 わからない:0

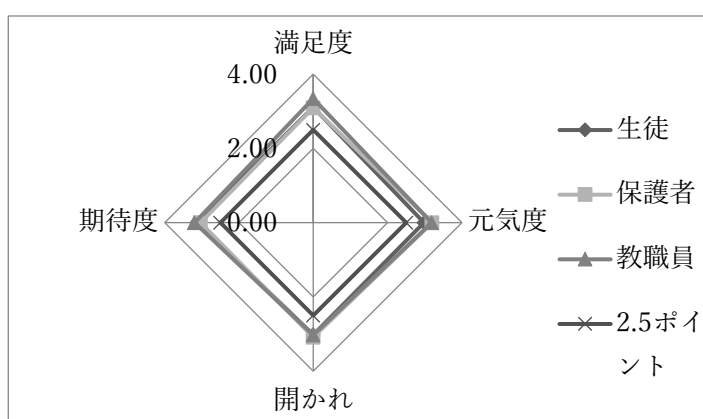
指標	項目	令和4年度を振り返って	令和4年度の本校の教育活動について
満足度	①たのしい学校生活	あなたは学校生活が楽しいですか。	お子さんは学校生活に満足していると思ひますか。
	②わかりやすい授業	あなたは授業がよくわかりますか。	先生はわかりやすい授業に努めていると思ひますか。
元気度	③目標を持った学校生活	あなたは目標を持って学校生活を送っていますか。	お子さんは目標を持って学校生活を送っていると思ひますか。
	④規律や規則を守った生活	多くの生徒はよく挨拶をし、規律や規則を守った学校生活を送っていますか。	多くの生徒はよく挨拶をし、規律や規則を守った学校生活を送っていると思ひますか。
開かれ度	⑤必要な情報の提供		必要な情報を保護者会などの諸会合、学校からのたより、ホームページなどで知ることができるようになっていると思ひますか。
	⑥聞いてくれる学校・先生	学校や先生はあなたたちの意見や希望を聞いてくれますか。	
	⑦保護者と地域との連携した活動	学校はPTAや地域と一緒に色々な活動を行っていますか。	学校はPTAや地域との連携を考えた活動を行っていますと思ひますか。
期待度	⑧充実した学校行事	感染症予防対策を行いながらの取り組みですが、体育祭、文化祭などの学校行事は充実していますか。	感染症予防対策を行いながらの取り組みですが、体育祭、文化祭などの学校行事は充実していますか。
	⑨部活動の充実	感染症予防対策を行いながらの活動ですが、充実した部活動を行っていますか。	感染症予防対策を行いながらの活動ですが、充実した部活動を行っていますと思ひますか。
	⑩読書習慣をつける取り組み	学習の土台になる読書習慣をつけようとしていますか。	学校は学習の土台になる読書習慣をつける取り組みをしていると思ひますか。
	⑪家庭学習習慣をつける取り組み	家庭学習の習慣を身につけようとしていますか。	学校は家庭学習の習慣を身につける取り組みをしていると思ひますか。
	⑫落ち着いた授業	授業は、全般に落ち着いた雰囲気の中で行われていますか。	授業は、全般に落ち着いた雰囲気の中で行われていると思ひますか。
	⑬相談・支援してくれる学校	学校に悩みなどを相談し助けてくれる場所がありますか。	個々の生徒の悩みや状況に対応した教育相談や特別支援教育が行われていると思ひますか。
	⑭問題に対する親身な対応	いじめ、校内で発生したトラブルなどの問題に学校は親身に対応してくれますか。	いじめ、校内で発生したトラブルや問題行動に対して的確に対応していると思ひますか。
	⑮災害時を考えた取り組み	学校で災害の時を考えた取り組みを行っていますか。	学校で災害の時を考えた取り組みを行っていますか。
	⑯整った施設や設備	学校の施設・設備などは、整っていますか。	学校の施設・設備などは、整っていると思ひますか。

■結果

□おおむね学校の現状に満足し、学校が元気で開かれている

指標関連の設問項目の平均			
指標	生徒	保護者	教職員
満足度	3.1	3.1	3.3
元気度	3.0	3.2	3.2
開かれ度	3.0	3.1	3.0
期待度	3.1	3.0	3.2

そう思う:4 どちらかというと思う:3
あまり思わない:2 思わない:1
わからない:0



			提出数	提出率
生徒 (在籍数)	1年	96	79	82%
	2年	121	102	84%
	3年	106	89	84%
	合計	323	270	84%
保護者 (家庭数)	1年	96	74	77%
	2年	119	87	73%
	3年	91	80	88%
	合計	306	241	79%
教職員		19	19	100%

指標(満足度・元気度・開かれ度・期待度)が平均2.5pointよりも上回っていることから、生徒、保護者、教職員ともにおおむね学校の現状に満足し、学校が元気で開かれていると捉えていることがわかります。

□生徒、保護者とも、授業・学習に向けた取り組みに期待していると考え、また、感染症予防対策を行いながらの活動や取り組みであったため、地域との連携した活動や学校行事が行えることをさらに期待していると思われる。

期待度指数でポイントが低い項目			
生徒	①2.7point: 落ち着いた授業	②2.7point: 目標を持った学校生活	③2.8point: 保護者や地域との連携した活動
保護者	①2.7point: 家庭学習習慣をつける取り組み	②3.0point: 整った施設や設備	③3.0point: 相談・支援してくれる学校
教職員	①2.6point: 整った施設や設備	②2.8point: 家庭学習習慣をつける取り組み	③2.8point: 目標を持った学校生活

ここに上がった項目については、平均2.5pointよりも下回っていないが、さらに期待されていると考える必要があると思ひます。

□わかりやすい授業、落ち着いた授業、充実した学校行事にまだ教職員と生徒・保護者との隔りがある。さらに分かりやすい授業を行う必要があると思われる。

教職員と生徒・保護者との隔り大きい項目「()」は昨年度		
生徒	①0.7point：わかりやすい授業 (①0.8point)	②0.7point：落ち着いた授業 (②0.6point)
保護者	①0.6point：わかりやすい授業 (①0.6point)	②0.4point：充実した学校行事 (②0.6point)

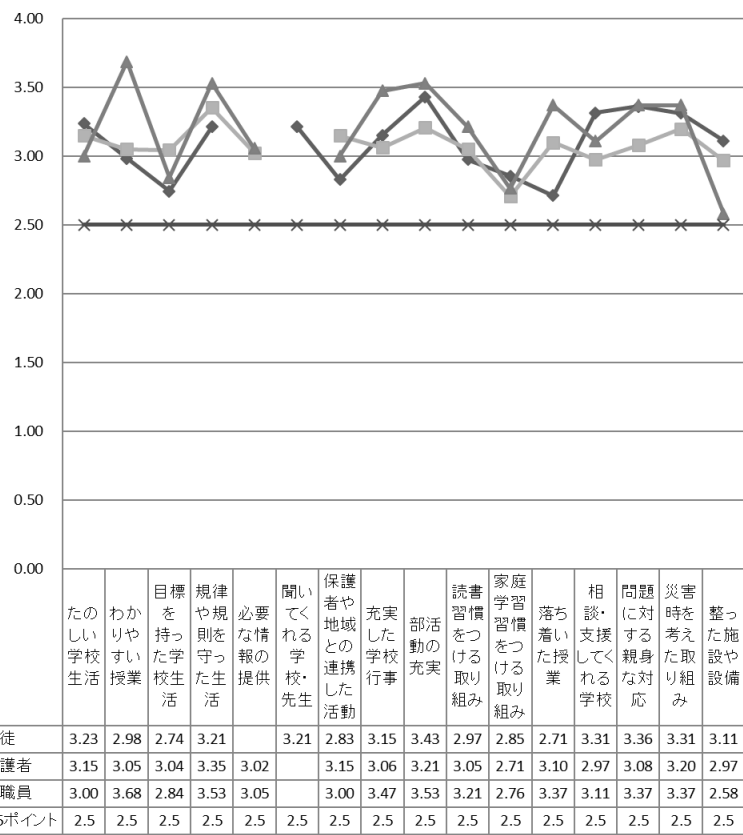
『わかりやすい授業』『落ち着いた授業』『充実した学校行事』には教職員が気配りをしている項目で、アンケート結果からも教職員が日々改善に努力していることが読み取れると思いますが、教職員と生徒・保護者間の意識の差をさらに小さくしていく必要があると考えられます。

□生徒、保護者とも規律や規則を守った生活、たのしい学校生活を送っていたと評価している。

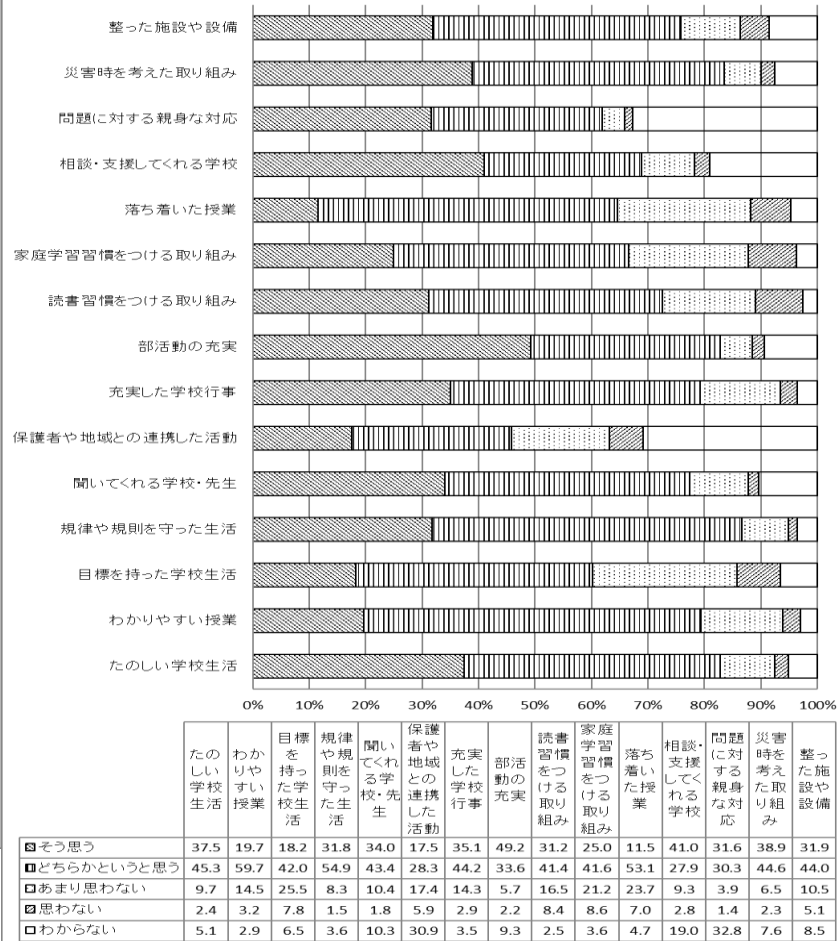
「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた割合が高い項目			
生徒	①86.7%：規律や規則を守った生活	②83.6%：災害時を考えた取り組み	③82.9%：部活動の充実
保護者	①86.2%：規律や規則を守った生活	②84.7%：たのしい学校生活	③77.2%：部活動の充実
教職員	①100.0%：わかりやすい授業、充実した学校行事、部活動の充実、問題に対する親身な対応、	②94.7%：たのしい学校生活、規律や規則を守った生活、落ち着いた授業	③89.5%：読書習慣をつける取り組み

上記に記載したものの意外に、「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせて75%を超えている項目は、生徒は『たのしい学校生活』『わかりやすい授業』『充実した学校行事』『聞いてくれる学校』『整った施設や設備』が、保護者は『充実した学校生活』『必要な情報の提供』『目標を持った学校生活』『落ち着いた授業』があげられます。

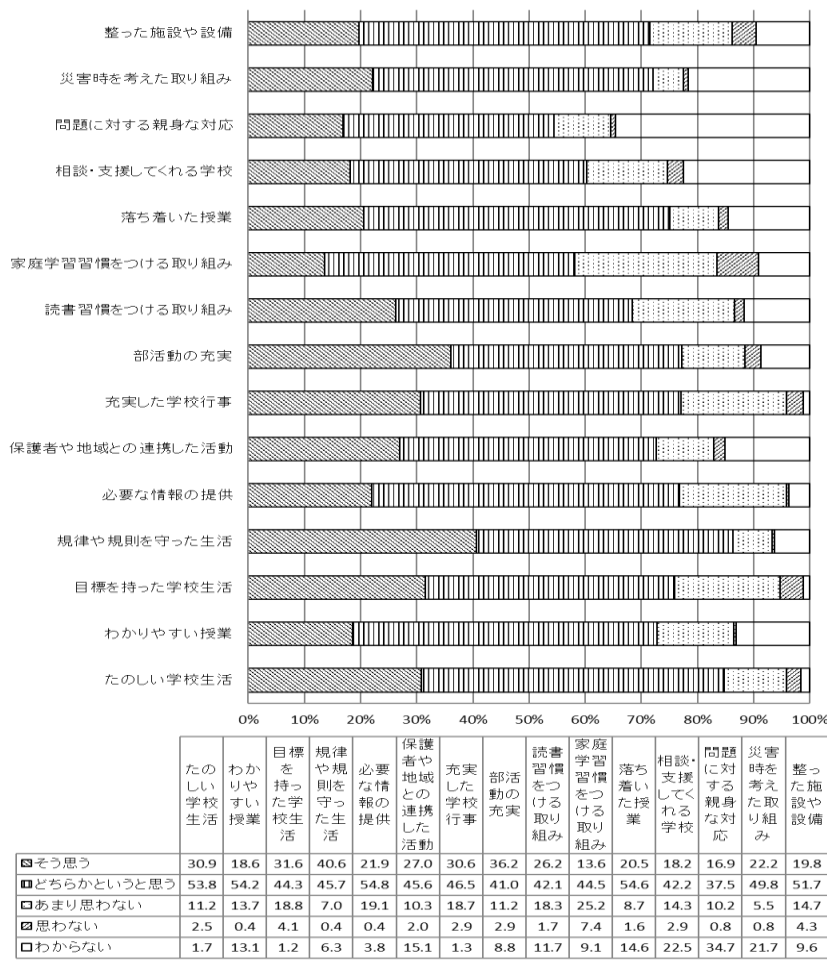
生徒・保護者・教職員対比グラフ



生徒アンケート結果



保護者アンケート結果



教職員アンケート結果

